

「CMS使用しない→CMS使用する場合」



AppCheck Pro

マニュアル

株式会社 JSecurity

第6版

2025/1/10

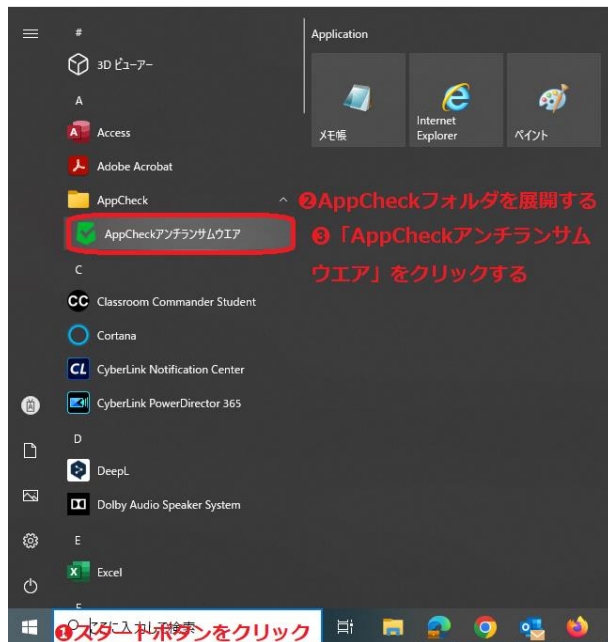
目次

1. 【CMS無】「自己保護機能使用」をOFFにする 3
2. 【CMS有】CMS Cloud 新規登録 5
3. 【CMS有】既存のAppCheck ProライセンスをCMSに登録 6
4. 【CMS有】上書きインストール 7

1. 【CMS無】「自己保護機能使用」をOFFにする

※【CMS無】製品から【CMS有】製品へ変更される場合、既存AppCheck pro製品のアンインストールは必要ありません。

(1) AppCheckPro エージェント画面を開きます。



(2) ダッシュボード画面上の「オプション」をクリックします。



2. 【CMS有】CMS Cloud 新規登録

(1) 下記の URL にアクセスします。

<https://jp.cms.checkmal.com>



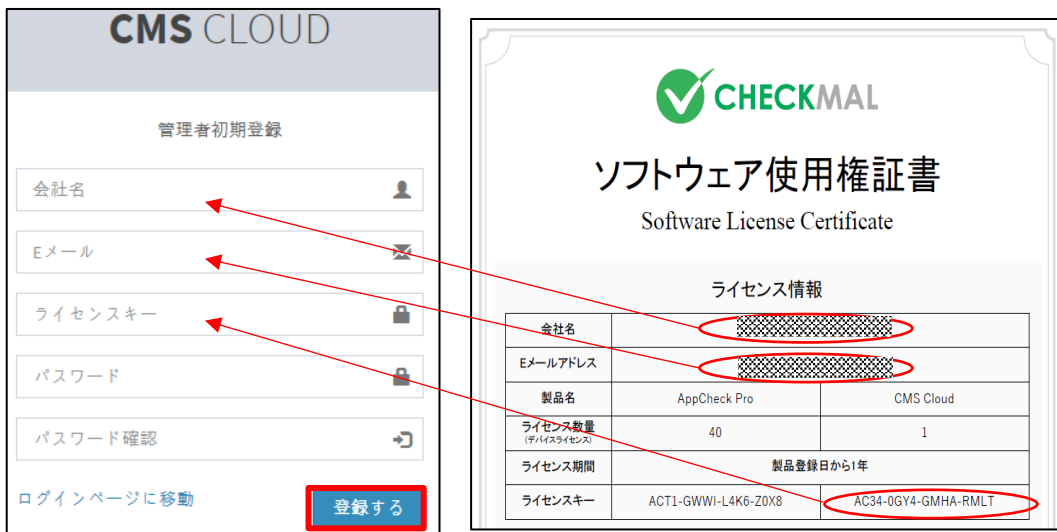
言語：「日本語」を選択し、
「管理者初期登録」ボタンをクリックします。

(2) ソフトウェア使用権証書に記載の情報を基に管理者初期登録を行います。（パスワードは任意設定）

※パスワードは 8 文字以上で、少なくとも 1 つの文字、特殊文字、数字を含む必要があります。

会社名、E メールアドレス、CMS Cloud ライセンスキー情報を、管理者初期登録項目に、正しく登録してください。内容が異なる場合、初期登録ができない場合があります。

※パスワードの変更は、CMS Cloud にログイン後、「設定」→「管理者」→「Edit」にて変更可能です。



ライセンス情報		
会社名	[Redacted]	
Eメールアドレス	[Redacted]	
製品名	AppCheck Pro	CMS Cloud
ライセンス数量 (デバイスライセンス)	40	1
ライセンス期間	製品登録日から1年	
ライセンスキー	ACT1-GWWI-L4K6-Z0X8	AC34-0GY4-GMHA-RMLT

3. 【CMS有】既存のAppCheck ProライセンスをCMSに登録

- (1) CMS Cloudにログインし、「設定」→「ライセンス」 追加ボタンをクリックし、AppCheck Proのライセンスを追加します。
- (2) 現在保有のAppCheckPro／AppCheckPro for Windows Serverのソフトウェア使用権証書に記載してあるEメール/ライセンスキーを入力し、認証するボタンをクリックします。



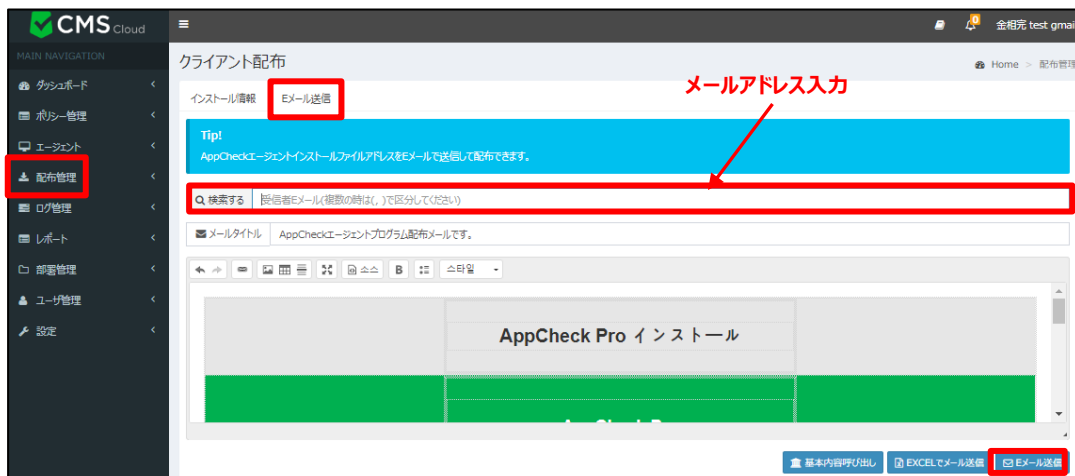
4. 【CMS有】上書きインストール

- (1) 「配布管理」メニューにて、直接インストールファイルをダウンロード、もしくはメールアドレスを入力し、インストールファイルのダウンロードができるメールを該当メールアドレス宛に送信することができます。

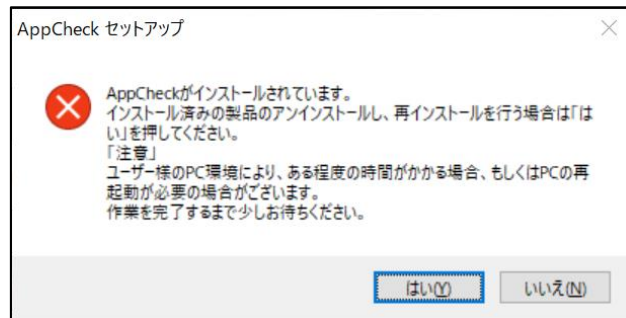
<直接ダウンロード>



<メールアドレス宛にファイルを送信>



- (2) 実行中のすべてのプログラムを終了し、ダウンロードされたCMS連動版のインストールファイルを実行します。実行後、以下の画面が表示されたら「はい」をクリックします。



- (3) 以下「CMS設置」画面が表示されたら、「ユーザ名」を設定し、「個人情報収集同意」にチェックを入れた上、「確認」をクリックします。



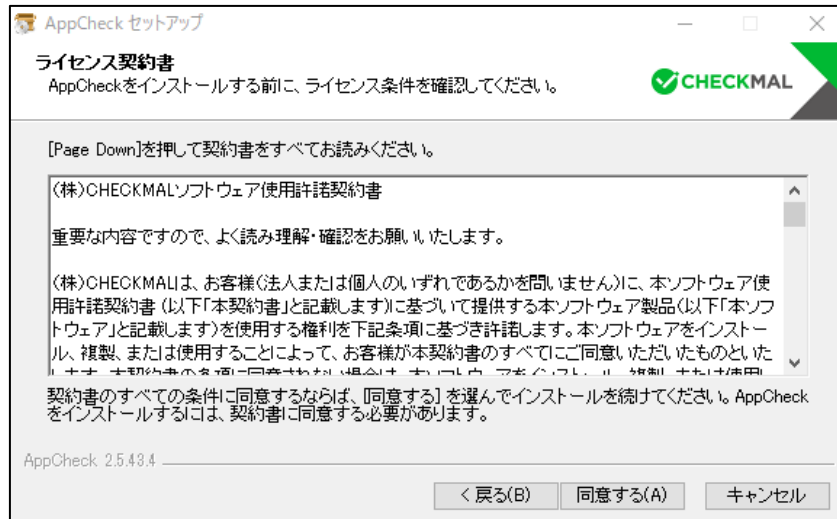
※「ユーザ名」の入力例：Windowsのユーザ情報内の以下部分を入力します。



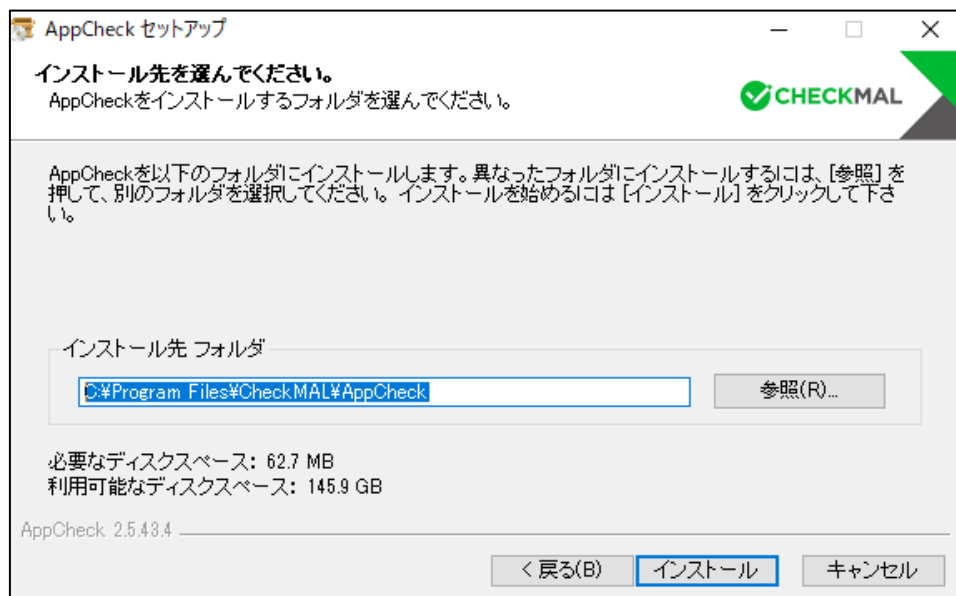
- (4) セットアップ画面が表示されたら、内容を確認し「次へ」をクリックします。



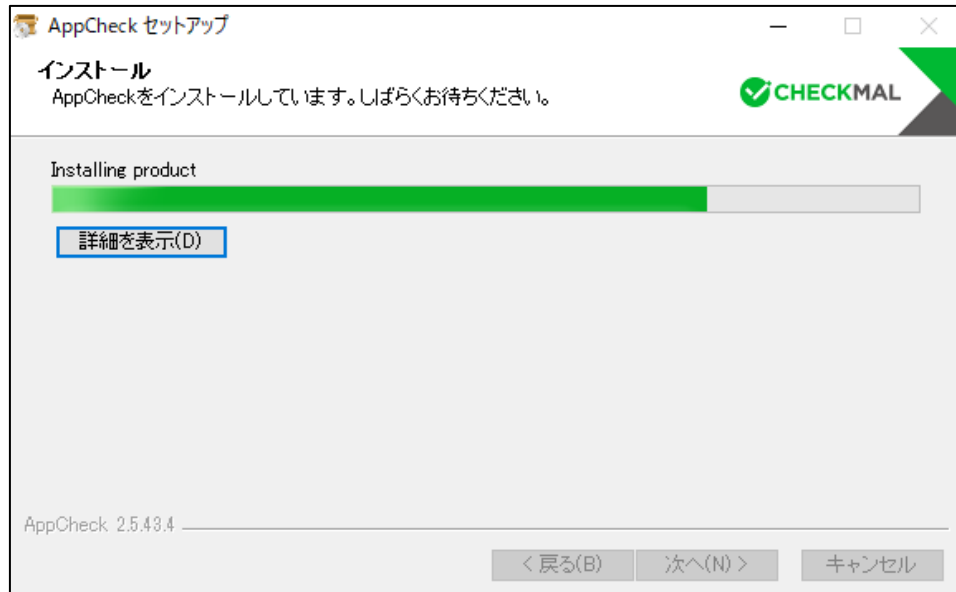
- (5) ライセンス契約書（ソフトウェア使用許諾契約書）をお読みになり、同意する場合は「同意する」ボタンをクリックしてください。セットアップを開始します。



- (6) AppCheckは"C:\Program Files\CheckMAL\AppCheck"を標準のインストールフォルダとしています。変更するときには「参照」ボタンによりインストール先を指定してください。



- (7) 「インストール」ボタンをクリックすることによりインストールを開始します。



- (8) インストールが完了した後「完了」ボタンをクリックするとAppCheckが自動的に起動します。



(注) AppCheckの起動時、「AUTO UPDATE (最新アップデート)」が行われる場合がございます。